

第4回ふるさとパンフレット大賞 受賞団体のコメント

★大賞 熊本県上天草市

「上天草みしらんガイドブック」は、通常は大々的に紹介していないようなマニアックな情報を切り口を変えて紹介することで、新しい上天草の魅力を発見していただきたいという思いからこのガイドブックを作成しました。

名前のおり上天草のあまり「見知らん」情報を紹介している、ちょっと変わったガイドブックになっており、いい意味で、お役所らしからぬ仕上がりということで、好評をいただいています。

その主な理由として、行政が民間店舗等の情報を掲載するという点について大変苦勞をしましたが、そのハードルを越えた部分が評価につながっていると認識しています。

単にあるモノを紹介するだけでなく、そのモノの側面にある、魅力的な人や歴史などをストーリー的に紹介することに最もこだわりました。

また、行政らしい堅苦しいデザインや表現を避け、クスッと笑えるような読み物としても楽しめる内容もこだわりの1つです。

この受賞を機会に、多くの方に上天草市を知っていただけたら幸いです。

この度は、「大賞」という最も素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございました。

★優秀賞 福岡県福岡市

「福岡よる旅」は、福岡を訪れたことのない女性をメインターゲットに、福岡の「夜」の新しいイメージを印象的に伝え、宿泊や来訪につなげることを試みたイメージブックです。

「いい夜が明けるといい朝がやってくる」をテーマに、夕方から朝までの時間軸の中で、誰もが共感できる日常を、新たな発見や小さな感動をもたらす物語として展開しました。あえて情報を省き、ひとつのシーンとして紹介することで、福岡の多彩な魅力の可能性を表現しています。

今回の受賞を励みに、街の賑わいや活気を支える地域の事業者の皆さんと力を合わせ、さらなる夜の魅力向上に努めたいと思います。

「優秀賞」をいただきまして、誠にありがとうございました。

★優秀賞 福岡県大任町

この度は、過分な賞を頂き、誠にありがとうございます。

大任町は福岡県のほぼ中央に位置する人口約5,300人の小さな町です。以前は石炭産

業で栄えていましたが、炭鉱の閉山により年々過疎化が進行し、高齢化も進んでおりません。

このような状況をなんとかしようと、官民が一体となって、道の駅おおとう桜街道の整備を始めとした街づくりに取組んでまいりました。

この「“ヤバイぜ！おおとう町”」は町の「変化」と「パワー」をイメージして作成したもので、何よりもまず、全国の方に「おおとう町」を知ってもらうために斬新でインパクトのあるデザインを考えました。

表題で使用している「ヤバイ」という言葉も、通常は行政刊行の冊子には相応しくないものですが、現在は若者の間で良い意味で使われることもあるため、今回、新たに本町がパンフレットを作成するにあたり最適な言葉であるということで使用することにしました。

本町は他の自治体と比べると、まだまだ発展途上ですが、今回の受賞を励みに更なる街づくりに邁進して行きたいと思っております。

最後になりますが、パンフレット作成にご協力いただきました全ての方々に感謝申し上げます。

★南伸坊賞 熊本県熊本市

この「SOSEKI, SO COOL.」は、熊本ゆかりの文豪、夏目漱石の没後100年、生誕150年を記念し作成しました。夏目漱石は1896年から4年間、旧制五高の英語教師として熊本に住んだことがあり、その旧居や、五高記念館、小説「草枕」の舞台となった場所など、漱石ゆかりの地を、漱石好きとしても知られる又吉直樹さんが紹介するという内容になっています。

このパンフレットは、全国の書店や図書館で、夏目漱石の書籍とともに展示いただくなど好評いただいておりますが、さらに今回、このような賞をいただき、大変嬉しく思っております。

★楓千里賞 宮崎県椎葉村

「ONLY ONE Shiiiba」は、椎葉村という村の人の暮らしや受け継がれてきたものを広く知ってもらいたいという思いで作ったものです。この事が日本三大秘境と呼ばれる地ゆえに残されているONLY ONEで誇れるものと思うからです。

一方、その事は地域住民にとっては当たり前の事であるため、村民にもその素晴らしさを認識してもらい、未来へこの村を守り続けていこうと思ってもらえるようにという思いもありました。

村外の方から「いいね」という評価も戴いていますが、村民の方から、「いいモノを作ったね」「村外にいる知り合いに送りたいからもっと欲しい」という言葉を戴いている事が何より嬉しく思っているところです。

そんな中、こうした賞をいただいた事は更に嬉しく思います。誠にありがとうございます。

★パッケン賞 熊本県阿蘇市

阿蘇市を紹介するパンフレットとしては、初めてのタイプです。

景観・食・体験などといった観光地としての阿蘇を広く紹介するのではなく、火山とともに暮らし、自然とともに生きる、阿蘇の人々の営みや息づかいが聞こえるような、「阿蘇ユネスコジオパーク」のテーマをコンセプトに、その時々に見せる美しい姿を国内外の皆さんに伝えられたら。という思いで制作しました。

現在、中岳火口の規制や熊本地震の被害の影響はありますが、阿蘇の大地は前と変わらず、四季折々の姿を私たちに見せてくれています。ぜひ阿蘇の地へお越しください。このたびは、大変光栄な賞をいただき誠にありがとうございます。

★マックン賞 石川県宝達志水町

☆宝達志水町は、オムライス町。

この度は、マックン賞に選んでいただき光栄に思います。ありがとうございます。

石川県宝達志水町は、大正時代にオムライスを考案したシェフ、北橋茂男さんの生まれ故郷です。この物語を活かした町のご当地グルメ「宝達志水オムライス」のパンフレットには、9店舗の加盟店の個性的なオムライスが掲載されています。

また宝達志水町には、トリップアドバイザーのトラベラーズチョイスアワード2016で、日本の人気ビーチ第1位に選ばれた、千里浜なぎさドライブウェイがあります。千里浜なぎさドライブウェイにお立ち寄りの際は、是非オムライスも併せてご堪能ください。

★地域活性化センター賞 群馬県前橋市

この度は、「地域活性化センター賞」をいただき、誠にありがとうございました。「kurun」は、従来の観光パンフレットとは差別化を図り、前橋の魅力を伝える新しい観光パンフレットとして発行しました。「思わず手に取りたくなる」「行ってみたくなる」をコンセプトに、インパクトのある写真を一面に大きく掲載するとともにデザインを重視し、豊かな自然・食・文化・歴史など前橋の特色ある施設や活動を紹介しています。

また、各ページのQRコードからは、発行に併せて開設したWebサイトにつながり、より詳細な情報や関連情報を見ることができるなど、WebサイトやさらにはSNSとも連動して本市の魅力を情報発信しています。

タイトルの「kurun(くるん)」は、「来る？」の群馬の方言で、前橋に来たくなるような冊子という意味が込められています。この冊子を通じて前橋に興味を持っていただき、お越しいただくことを心よりお待ちしております。

今回の受賞を励みに、今後も前橋の豊富な価値・魅力を様々な角度から探り広く発信するよう努めてまいります。

★敢闘賞 東京都狛江市

全国で2番目に小さな市である狛江市の観光ガイド「私たちがつくる水と緑のまちKOMAE」は、毎年、いかだレースで賑わう多摩川を表紙に、狛江市の四季折々の魅力を「目で楽しむ」をコンセプトに作成したガイドブックです。

狛江市ならではの魅力を「見る」「遊ぶ」「食べる」の3種類にわけ、とりわけ「食べる」では、新鮮な野菜を手に入れられる農家さんの顔写真付きの直売所マップを掲載し、「美味しい」が見えるように工夫いたしました。

今回の受賞について、ガイドブックにも登場されている狛江市観光大使のハリセンボン近藤春菜さんも喜んでいただいていると思います！

「敢闘賞」という、光栄な賞をいただき、誠にありがとうございました。